

子どもたちの社会参画意識を育むことができる 家庭科教員養成の研究

◆キーワード

社会参画 教員養成 家庭科

◆産業界の相談に対応できる分野

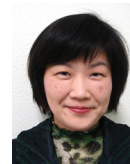
調理 食育 イベント

教育学部家庭科選修 准教授

石島 恵美子

TEL / FAX 029-228-8665

e-mail ishijima@mx.ibaraki.ac.jp



一言 アピール

本研究は、子どもたちの社会参画意識を解明し、家庭科教員としての資質を向上させます。

研究概要

本研究室は、教育学部家庭科選修の調理研究ゼミである。小・中・高の家庭科教員を養成課程である。

中でも研究の中心を、若者の社会参画とし、21世紀に育むべき能力の1つである社会参画力を地域での活動を通して育むことを研究している。

現在、地域の里山保全、茨城町の朝ごはん条例、酒沼ラムサール条約登録、郷土料理の伝承における地域との戦略的プロジェクトと連携をしている。

専門分野である教育や調理学の研究から得た知識や技術を生かして、社会貢献をすることを実践している。学生の自主性を育みつつ、地域をフィールドに社会貢献活動と食育の研究を進めている。

学生が市民として、将来教員になったときに、積極的に地域が連携できる意識と資質を身につけることが目的である。



何に 使える?

食育や環境教育、地域交流、地域活性の食に関わるイベントの企画、参加。特産品などの商品開発の協力。